

ごあいさつ

お蔭様で温泉の供給を開始以来74年が経過致しました。

新たに契約をされたお客様にはその都度、長年ご利用いただいて居るお客様には、温泉成分再分析の折、その結果と共に『温泉供給のしおり』をお届けし、平成16年には、ホームページも開設いたしました。

しかしながら、年々整備を続けて居る大涌谷地内の諸施設、季節毎に大きく変化する源泉の様子、更には、温泉を取り巻く新しい情報も合わせてお知らせし、貴重な資源をより有効にご利用いただけますよう『箱根大涌谷から湯のたより』をお届けすることに致しました。

ご意見、ご質問お気軽にお寄せ下さいますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



代表取締役社長
辻内 和七郎



箱根温泉供給株式会社

関連企業

- 箱根湖畔ゴルフコース
電話 0460 (84) 4477
- 箱根湖畔テニスパーク
電話 0460 (86) 3600
- 大涌谷観光センター
電話 0460 (84) 9605
- 国民宿舎口ッ千富士見苑
電話 0460 (84) 8675

箱根大涌谷から湯のたより



大涌谷温泉と、温泉を取り巻く
様々な情報をお届けします

じょうきせい ～蒸気井温泉の始まり～

第1号の特集は、箱根大涌谷で行われている地下から吹き上げられる“火山性蒸気”を利用した蒸気井温泉についてのお話です。

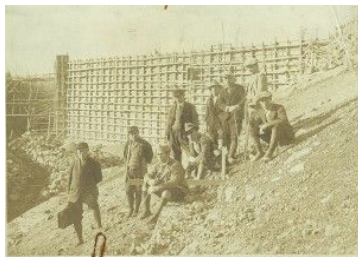
弊社の設立は、昭和5年9月のこと。

その頃、箱根では『富士山が見えるところに温泉はない!!』これが常識でした。大涌谷地域も、自然に湧出する温泉は非常に少なく季節変動も大きく、自然に湧き出る温泉だけの利用では、安定した温泉の利用は不可能なものでした。しかしながら、温泉の濃縮版ともいえる“火山性蒸気”は非常に豊富で、この熱と成分を何とか利用出来るようにしようと考え、莫大な投資が行われたのが、大涌谷の蒸気井温泉の始まりです。

安定した温泉供給には、まず安定した温泉水の確保が必要になります。これは、大涌谷の噴気地帯より高低差約350m、約3^{km}離れた、仙石原イタリ湿原（企業庁の上水道の水源も同じ場所です）からのポンプアップが考えられました。

ただ、ポンプで揚げた温泉用水をそのまま利用したのではポンプの故障時に温泉はストップしてしまいます。それを回避するために、

昭和8年には、牛と人力のみで膨大な骨材を運び込み、現在も利用している2つの貯水池を完成させました。その貯水池



に蓄えられた温泉用水を必要な量だけ噴気地帯に送り込み、温泉を造成するシステムの基礎が出来上ったのは、今から約80年前のことなのです。



知識

○大涌谷の温泉の利用は、明治初期から始まっていました。当時の大涌谷の所有者である宮内省に借地を申し出て、自然に湧出する温泉を仙石原まで個人で竹樋を用いて、引湯したと記録はあるものの工事や管理が非常に困難で、なおかつ莫大な費用も掛り、仙石原地域が温泉場としての発展までには至らなかったようです。

○イタリ湿原からの温泉用水は、メタケイ酸が豊富で、これだけでも温泉と認められる水なのです。この温泉用水と火山性蒸気を直接接触させることにより、成分と温度を取り込み大変良質な温泉へと更なる進化を遂げるのです。

～1000本の本石楠花～

仙石原温泉荘地区のロッヂ富士見苑に隣接する植栽部では、毎年ゴールデンウィークの頃、担当職員が丹精こめて育てた、1000本の本石楠花が満開となります。庭内は遊歩道も整備され、無料で解放されています。

今は花の時期が終わり、新緑がもっとも輝く季節を迎えています。

植栽部では、本石楠花の他、三つ葉ツツジ、ドウダンツツジなど1500本を越える庭木を育てております。販売等も行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

※駐車場は、ロッヂ富士見苑の駐車場をご利用下さい。但し、長時間の駐車はご遠慮下さい。



～つづく～

受湯者の皆様へ

○先月末には、皆様のご協力のもと、温泉管のスケール除去作業を無事終えることが出来ました。掃除期間中は、大変ご迷惑をおかけいたしました。これも安定した温泉供給には欠かせない作業の一つでございます。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

○今回、第1回目の特集として蒸気井温泉の歴史についてのご説明をさせていただきました。火山性の蒸気を利用し、その日に必要な量だけを作成している事をお知りいただけたでしょうか？前々から皆様をお願いしておりますが、**温泉の出湯及び休湯のご連絡は、必ず前日までに**いただけますようご協力をお願いいたします。また、お電話いただく際は、弊社へご登録の温泉権の名義名をお伝え頂けますよう合わせてお願いいたします。

○湯のたよりは、今後年に4回をめぐりに発行していきたいと思っています。温泉に関してご質問などがございましたら、弊社総務課宛までご連絡下さい。この紙面上を使い、皆様のご質問に答えていきたいと思っています。

平成19年6月1日発行

箱根温泉供給株式会社

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1
電話 0460(84)8516
FAX 0460(84)7442
H P : <http://www.hakoneonsen.com>
E-mail : info@hakoneonsen.com